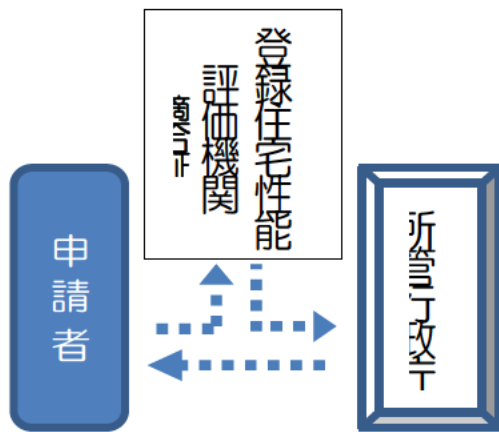


平成27年4月1日から 長期優良住宅の認定申請に 設計住宅性能評価書が活用 できます。

■ 概要は次のとおりです。

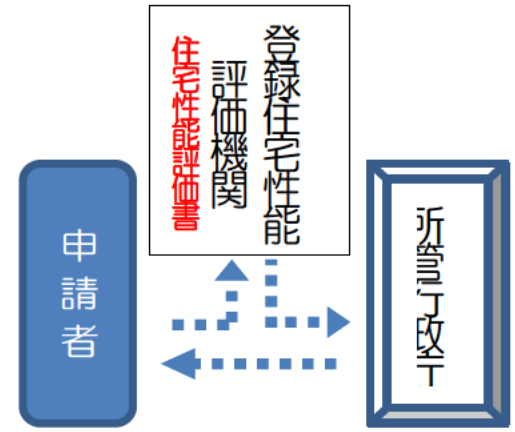
従前の手続き(適合証の活用)

申請者が評価機関の事前審査を経て所管行政庁へ認定申請



追加した手続き(住宅性能評価書の活用)

申請者が住宅性能評価書を添付して所管行政庁へ認定申請



■ 申請手数料は次の通りです。

法第5条第1項、2項の認定申請の場合

住棟の総戸数	1戸あたりの手数料の金額		
	適合証 活用	性能評価書 活用	その他
戸建て	6,700	17,200	50,600
2~5	2,700	12,700	23,800
6~10	2,400	10,200	19,000
11~25	1,300	7,700	15,000
26~50	1,200	6,600	13,500
51~100	1,100	5,000	11,600
101~200	900	4,600	10,700
201~300	700	4,200	10,200
301以上	600	3,800	9,400

法第5条第3項の認定申請の場合

住棟の総戸数	1戸あたりの手数料の金額		
	適合証 活用	性能評価書 活用	その他
戸建て	6,700	10,500	43,800
2~5	2,700	10,500	21,600
6~10	2,400	8,500	17,400
11~25	1,300	6,300	13,700
26~50	1,200	5,700	12,600
51~100	1,100	4,500	11,000
101~200	900	4,100	10,200
201~300	700	3,700	9,700
301以上	600	3,300	8,900

■ お問い合わせは、住宅の建築場所を所管する建設事務所建築開発室(課)まで